

ゴールド

米中貿易戦争激化の中、 3060 ドルまで回復

シルバー

金銀比価は5年ぶりに105を 超えてから100まで下がる

プラチナ

米国が3月12日から鉄鋼製品とアルミウムに輸入関税25%を課したことを受けて、EU は米国からの輸入PGMに報復関税を検討しているが、業界団体は反対、撤回求める

パラジウム

今年米国に輸入される欧州車 は 25% 減り、PGMの需要は 1.5トンから3.1トン減る 予測

Metals Focus - Precious Metals Weekly 貴金属ウィークリー 第 120 号 2025 年 4 月 11 日

中国のPGM リサイクル、 問題抱えながらも成長予測

ここ 10 年ほどの間に、中国の自動車・化学・宝飾品・投資やその他の分野の PGM 需要は、世界の需要の約 4 分の 1 を占めるまでになり、中国市場は PGM の主要な需要市場の一つに成長した。その一方で、中国国内の鉱山で生産される PGM は世界の 1% にも満たず、この需要を支える PGM の供給のほとんどは輸入されている。

需要が安定して伸びる中、PGMの主要生産国である南アフリカやロシアを取り 巻く不安定な国際状況を背景に、中国国内では PGM リサイクル産業が発達し た。今や供給と持続可能な産業の発展のためにリサイクルは重要な分野となり、 いくつか課題はあるものの、中国のPGMリサイクル産業は今後数年間は成長が 続くだろう。

我々の最新予測によれば、昨年の中国の PGM スクラップは、宝飾品リサイクルが減った分を自動車触媒と電子材のリサイクルが補い、前年比で 38% 増えた。 長い間 PGM リサイクルの主な分野だった宝飾品のリサイクルは、昨年はマイナス 11%、絶対量は2010年の水準の半分に減っている。これにはメタル価格の下落に加え、プラチナ宝飾品やパラジウム宝飾品の在庫調整が進んだことなどがある。電子材のスクラップはそれほど減らず昨年は1%増えた。

宝飾品に変わってPGMリサイクルの中心になりつつあるのが過去 5 年間徐々に増えている廃触媒だ。 2 0 2 4 年は自動車触媒のプラチナ、パラジウム、ロジウムがPGMスクラップ全体の 7 0 %以上を占め、世界のスクラップに占めるこれらのメタルの平均である 82% に近づいている。 1 0 年前の中国のこの数値は約 25% だった。







Metals Focus による Precious Metals Weekly は 以下の各社提供となります。







www.sunward-t.co.jp

www.royalmint.com

www.dillongage.com







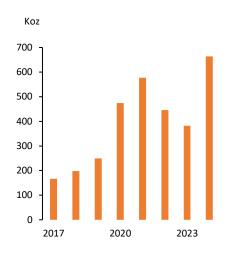
www.abcbullion.com.au

www.material.co.jp

www.ashokaglobal.ae

貴金属ウィークリー 第120号 - 2025年4月11日

中国の自動車触媒の PGMスクラップ



出典: メタルズフォーカス

2024年の中国の廃触媒のリサイクルは前年比で 74% 増え、過去 10年間で最も大きく増えた年となった。

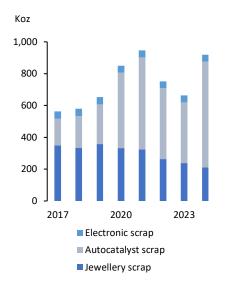
昨年のこの大幅な増加にはいくつかの要因がある。自動車所有率が上がり、古い自動車が増えたことがスクラップ増加の理由の一つだが、それに加えて昨年は政府のスクラップ奨励金制度があった。これが自動車触媒を搭載する車が廃車されるスピードが進み、国内のリサイクル量を押し上げたのだ。2024年4月に中国政府が発表したこの制度では「国 III」排ガス基準の車とそれ以前の車を前倒しで廃車にすることで補助金が支給され、また「国IV」排ガス基準適合車にもその対象が広げられた。国家発展改革委員会によると、2024年の廃車は前年比で64%増えて846万台だった。

2024年のスプラップ量が大きく増えたのは、2023年のスクラップ量が比較的低い水準であったことも一因だ。2023年は、闇取引などで不法に調達した廃触媒の問題や環境問題などを受けて、政府がリサイクル産業の取り締まりを強化した年だ。

この問題には次のような背景がある。 2021年以降にパラジウムとロジウム価格が高騰したために、リサイクルと回収に参入する業者が増え、業界への投資が急増。その結果、窃盗などで不法に回収された自動車触媒がリサイクルされるという問題が多発した。一方で、国内のリサイクル処理能力が増えたにも関わらず、メタル価格下落時には価格が高くなることを期待した回収業者が在庫を売却しないなどで処理できる素材が不足し、廃触媒の入手コストが上がって業界内で過当競争が起こった。 2023年からは地方政府が法規制や取り締まりなどでより厳格な対応を行なっており、リサイクル産業のコンプライアンスは今後強化されていくだろう。

貴金属ウィークリー 第120号 - 2025年4月11日

中国のPGM スクラップ



出典: メタルズフォーカス

一方で、環境規制によって廃触媒の回収、保管、流通、廃棄には特別な処理が必要となって、処理業者は有害廃棄物管理者のライセンス取得が義務付けられた。しかし、地方の末端の回収業者は零細企業や個人であることが多いため、これを徹底するのは容易ではない。

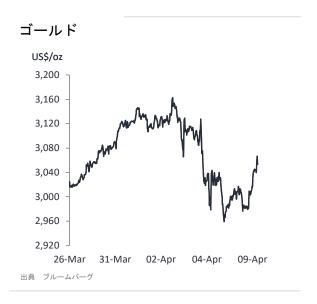
また、製錬業者は会計処理のために素材調達の証拠として正式な請求書が必要になるが、零細な回収業者側は正式な請求書を発行しづらい。

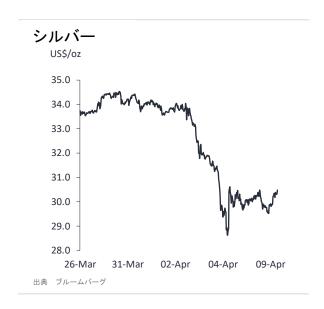
この問題の解決策として「リバースインボイス制度」(従来の請求書発行手順とは違って、承認された買い手であるリサイクル業者が、売り手が発行すべき請求書を代わりに発行できる)が導入された。この制度を全面的に実行するにはまだ時間と努力が必要だ。導入当初は廃触媒の調達と処理に関する事務処理に時間がかかるようになってしまい、実際のリサイクル処理量に大きく影響した。これが2023年の廃触媒のリサイクルによるPGMの量が5年ぶりに低い水準となった背景だ。

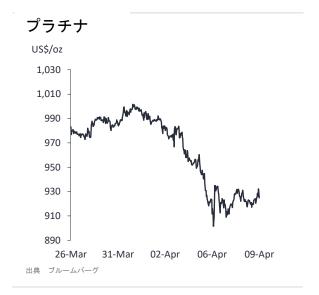
以上のように中国のリサイクル産業にはいくつか課題があるが、それを打ち消すポジティブな発展もある。政府は各地方で排ガス規制を強化するインフラ整備や、監視や抜き打ち検査ができるオンラインシステムの導入を進めている。こういった動きが排ガス基準値の遵守につながり、長期的には廃触媒からの PGM 供給増加につながるだろう。また、政府が進める積極的な BEV 普及策も廃触媒の増加につながるだろう。

今後リサイクル処理能力の拡大と廃触媒の増加を背景に、中国のリサイクルによる PGM 供給は2030年までに2倍に増える予測だ。

チャート - 貴金属価格(米ドル/オンス)







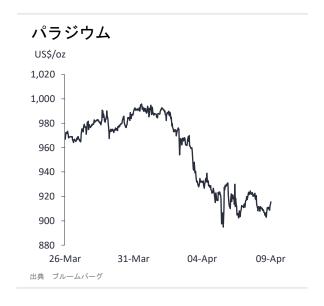
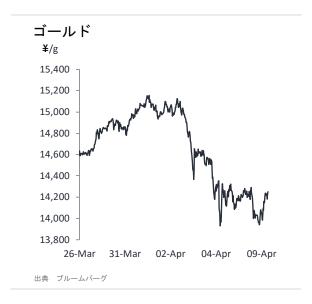


チャート - 貴金属価格(日本円/グラム)





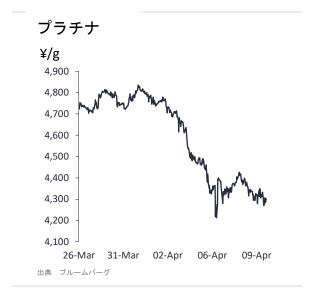
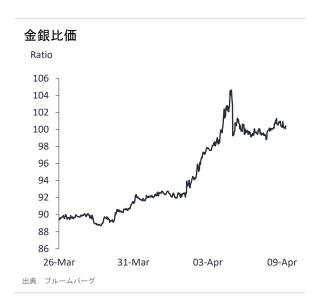
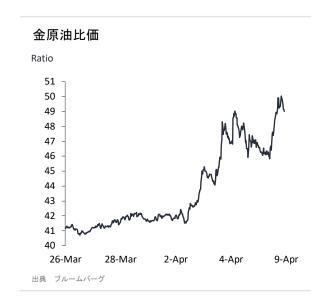
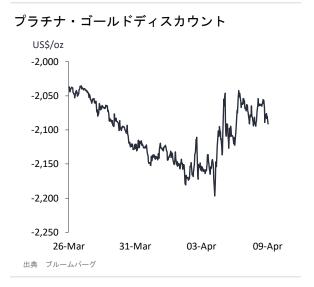




チャート - レイシオとスプレッド







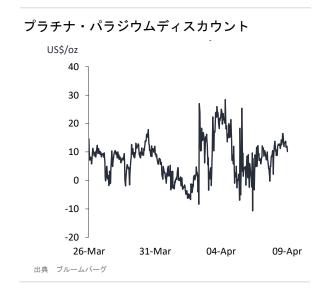
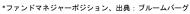
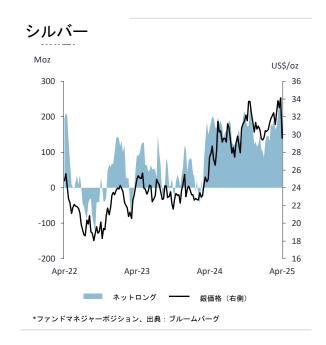
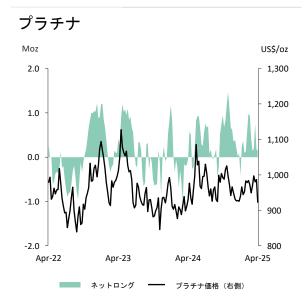


チャート - CME ネットポジション*

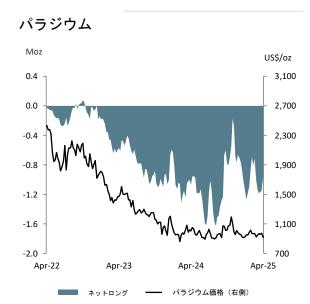








*ファンドマネジャーポジション、出典:ブルームバーグ

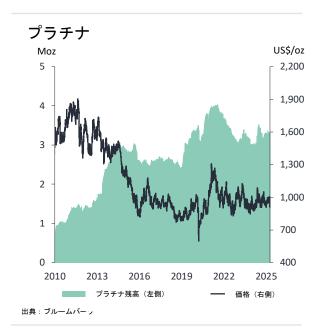


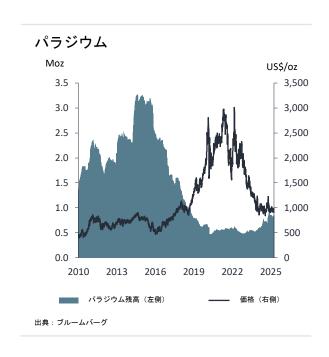
*ファンドマネジャーポジション、出典:ブルームバーク

チャート - ETP 残高









Metals Focus - The Team

Philip Newman, Managing Director

Charles de Meester, Managing Director

Neil Meader, Interim Director of Gold and

Silver

Junlu Liang, Senior Analyst

Simon Yau, Senior Consultant - Hong Kong

Peter Ryan, Independent Consultant

Elvis Chou, Consultant - Taiwan

Michael Bedford, Consultant

David Gornall, Consultant

Jacob Smith, Senior PGM Analyst

Neelan Patel, Regional Sales Director

Nikos Kavalis, Managing Director - Singapore

Sarah Tomlinson, Director of Mine Supply

Wilma Swarts, Director of PGMs

Matthew Piggott, Director of Gold and Silver

Philip Klapwijk, Chief Consultant

Chirag Sheth, Principal Consultant - Mumbai

Yiyi Gao, Senior Analyst - Shanghai

Çagdas D. Küçükemiroglu, Consultant -

Istanbul

Dale Munro, Consultant

Harshal Barot, Senior Consultant - Mumbai

Adarsh Diwe, Analyst - Mumbai

0 " 7 · 0 · 1 · 14 · 1

Metals Focus - Contact Details

Address

6th Floor, Abbey House 74-76, St John Street London, EC1M 4DT U.K. Tel: +44 20 3301 6510

Email: info@metalsfocus.com
Bloomberg launch page: MTFO
Bloomberg chat: IB MFOCUS
www.metalsfocus.com

免責条項と著作権

特記されている場合を除き、当レポートの全ての著作権はメタルズフォーカス Ltd に帰属する。当レポート(含有及び添付資料を含む) は利用者に対してのみ作成されたもので、当レポートのいかなる部分も貴金属及び関連する金融商品や投資の売買を提案するものではなく、そのような商品の売買に関する助言とみなされるべきではない。当レポートの内容に基づいたいかなる行動も、専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。当レポートの内容は綿密な調査に基づいて作成されているが、メタルズフォーカス Ltd が情報の正確性及び適時性を保証するものではない。メタルズフォーカス Ltd は当レポートの情報に関する誤りや不作為、当レポートの情報に起因して生じるいかなる損失あるいは損害、第三者に生じた損失あるいは損害に関して一説の責任を負わない。

当レポート(あるいは当レポートのどの部分に関しても)はメタルズフォーカス Ltd の書面による許可なくして、いかなる手段にても第三者に 複写、配布、送付、引用されてはならない。電子的な配信の場合は、ユーザーライセンスが許可された購読者のみが当レポートのコピーをダウンロードすることが許されている。その他のユーザーライセンスはメタルズフォーカス Ltd から購入が可能である。許可されない行為が行われた場合には民法あるいは刑法に応じた手段を講じる場合がある。

当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。